

教材名 通学支援グッズ



「社会生活・進路学習」 暮らしの場2 .
地域社会でのサービスの利用
「関係の形成と集団参加」 気持ちや行為
を調整する

材料及び作成の工夫

駅名、バス停名を書きならべ、その上部にマジックテープを帯状に貼り、1駅進むごとに矢印を動かしていく。または単語帳や小さいメモ帳に駅名を書き、1駅進むごとにめくっていく。この形式では表面に漢字、裏面に読み仮名を書くと文字の勉強にもなる。
都バスのキャラクターや地下鉄のマークなどをあしらうと子どもが喜び大切に使ってくれます。

1 . ねらい (特性)

- ・電車やバスに長く乗って通学する幼児に、活動を与え、見通しを持たせ、車内で落ち着いて過ごすことができるようにする。
- ・毎日利用する電車や駅の名前を通して、身近な地域サービスの名称や文字への興味を育てる。

2 . 対象とする子どもや場面

- ・電車やバスに長く乗って通学する幼児。
- ・電車やバスや文字に興味が出てきた幼児。

3 . 指導の方法や留意点

- ・通学時に持ち歩き、車内で使うため、B5版の半分の大きさにした。お母さんやヘルパーさんと使うことになるので、お母さんと相談して作る。

参考 教材の出典や参考にしたもの、作成者など

地下鉄や都バスの路線図を参考にしました。

作成者 大蔵みどり

